

審議会等の会議録

審議会等名	令和6年度第4回海老名市市民活動推進委員会
開催日時	令和7年3月8日(土) 午前9時30分から午後2時20分まで
場所	えびな市民活動センタービナレッジ 1階ホール
出席者	市民活動推進委員会 8名 澁谷委員長、瀬戸副委員長、大島委員、川田委員 木下委員、塩地委員、児島委員、黒川委員 事務局 6名 市民活動推進課長 近藤 直樹 市民活動推進課 市民活動推進係長 林 健太 市民活動推進課 市民活動推進係主任主事 中尾 義人 市民活動推進課 市民活動推進係主事 栗秋 草太 市民活動推進課 市民活動推進係主事補 中村 月菜 市民活動推進課 市民活動推進係主事補 大滝 康資
傍聴人数	9人
公開の可否	<input type="checkbox"/> 公開 <input checked="" type="checkbox"/> 一部非公開 <input type="checkbox"/> 非公開
一部非公開・非公開の理由	海老名市市民参加条例第13条第1項第3号に該当するため
内容	別紙「令和6年度第4回海老名市市民活動推進委員会 次第」 のとおり
資料	(1) 次第 (2) 進行スケジュール (3) 交付団体事業視察 報告書(1団体分) (4) 実施要領(プレゼンテーション審査) (5) プレゼンテーション審査資料 ※ 当日パワーポイントで表示

○会議の内容

1・2 開会及び委員長挨拶	
【事務局】	令和6年度第4回海老名市市民活動推進委員会を開会します。はじめに、本日のプレゼンテーション審査について、辞退の申し出があった団体のご報告をさせていただきます。 ※チーム海老名の辞退について報告 また、本日は諸事情により、副委員長に議事進行を行っていただきます。 それでは、副委員長から御挨拶をいただきます。
【副委員長】	前回の委員会では、書類を確認しました。 本日は8団体のプレゼンテーション審査を行います。 団体から直接話を聞くことができますので、発表と質疑応答で理解を深め、採点に臨みたいと思います。
【事務局】	ありがとうございました。 それでは、議題に移ります。これより後の議事進行は副委員長にお願いします。

3 議題	
(1) 令和6年度海老名市市民活動推進補助金 交付事業視察の報告	
【副委員長】	それでは議題に入ります。 事業視察について、事務局から報告をお願いします。
【事務局】	(1団体の事業視察報告)
【副委員長】	質疑などはございますか。 (質疑等なし)

(2) 令和7年度海老名市市民活動推進補助金の交付認定に係るプレゼンテーション審査	
【副委員長】	続いて、プレゼンテーション審査に入ります。まず、本日の実施要領について、事務局から説明をお願いします。
【事務局】	(プレゼンテーション審査の実施要領を説明。)
【副委員長】	質疑などはございますか。 (他の質疑等なし) ただいま説明があったとおり審査を行いたいと思いますが、いかがでしょうか。 (委員、了承) それでは、審査を開始します。事務局は最初の団体を御案内してください。

No. 1 ひざ小屋	
<input type="checkbox"/> 区分	入門編（申込額：100,000円）
<input type="checkbox"/> 事業名称	ひざ小屋
<input type="checkbox"/> 事業内容	膝の健康維持や増悪予防を目的とした健康講座（毎月1回）
【団体】	<発表団体から審査申込事業についての説明>
【副委員長】	ありがとうございました。 団体に対して質問等ありましたら発言をお願いします。
【委員】	事業の必要性が高まると、参加者が増えること等が想定されますが、ご自身のお仕事との兼ね合い等の計画をお聞かせください。
【団体】	経験上、症状が悪化する前に対策をしておけばよかったという声が多いと感じています。 また、私たちが活動することで、団体の存在を知っていただき、口コミ等で広がることで横のつながり、地域の輪ができると考えています。 もちろん、団体として活動の限界はありますが、そういった地域の輪を活かし、土台をしっかりと作って対応していきたいと思っています。
【委員】	事業の実施に係る事前準備等の具体的な内容をお聞かせください。
【団体】	実施場所は、文化会館等を予定しております。 広報面では、様々な媒体やポスター等を使用し、活動を広めていきたいと考えています。 また、団体としては、口コミが重要であると考えておりますので、患者さんとして関わりのある方等にも声掛けを行っていき、その方たちの知り合いにも広めていただければと思っています。
【委員】	元々患者さんであった方を中心にお声がけをするというお話でしたが、その場合、病院に通われている方々の信頼関係をベースに参加者を募っているように感じます。 先ほどのプレゼンテーションの中で、40歳以上の有病率が約55%というお話がありましたが、前述のような周知方法ですと、掘り起こせていない方もいるのではないかと思います。 そういった方々にはどのような周知をするのでしょうか。

<p>【団体】</p>	<p>膝の悩みを持つ方で、意欲・関心の高い方は、積極的に情報収集をされて、我々の団体の活動が目にとまると考えています。</p> <p>一方で、こういった活動への参加に消極的な方へのアプローチは、広報等を活用しても難しいと思っています。</p> <p>そのため、活動する中で結果を示す必要があると考えています。</p> <p>参加いただいた方に結果を出すことで、口コミが広がり、家族、友人へと少しずつ輪が広がっていくことで、参加してみたいと思われる環境づくりをしていきたいと思っています。</p>
<p style="text-align: center;">＜プレゼンテーション審査 終了＞</p>	

<p>No. 2 子育て支援グループ みなみんな</p>	
<p><input type="checkbox"/> 区分 入門編（申込額：100,000円）</p> <p><input type="checkbox"/> 事業名称 地域子育て支援活動</p> <p><input type="checkbox"/> 事業内容 講座やワークショップの開催（年6回）</p>	
<p>【団体】</p>	<p style="text-align: center;">＜発表団体から審査申込事業についての説明＞</p>
<p>【副委員長】</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>団体に対して質問等ありましたら発言をお願いします。</p>
<p>【委員】</p>	<p>今回の申請内容を実施されようと思われたきっかけや思いをお聞かせください。</p>
<p>【団体】</p>	<p>様々な悩みを持つお母さんたちに、手を差し伸べにくく、助け合いができない世の中であると思っています。</p> <p>その中で、自分たちにできることを考えた結果、交流を持つ機会を作り、困っている内容を共有することが大切だと思い、申請させていただきました。</p>
<p>【委員】</p>	<p>海老名市でも子育て支援センターや各コミュニティセンターを使用して様々な活動がなされていますが、参加に踏み出せない方も一定数いると感じております。</p> <p>そういった方々に対しては、どのような宣伝をされるのでしょうか。</p>
<p>【団体】</p>	<p>ホームページの作成やチラシの配架、広報での周知も検討していますが、今の親御さんたちは、Instagramが一番身近な情報収集源であるそうです。</p>

	<p>そのため、Instagramを立ち上げ、周知することを検討しています。</p>
【委員】	<p>講師謝礼について、補助金申請額のうちの3万円を計上されていますが、詳細についてご説明をお願いします。</p> <p>また、団体内に講師を務める方と同じ役割（看護師等）を担える方はいますか。</p>
【団体】	<p>講師として呼び出す方は決まっております、内諾をいただいております。</p> <p>現時点で団体内に同じ役割を担える人材はおりませんが、講師としてお声がけしている方は、団体構成員と交流のある方のため、今後、団体の一員として活動していただければと思っています。</p>
【委員】	<p>参加費用について、立ち上げて間もない団体のため、様子を見るということで100円と設定されていますが、団体で事業費を確保し運営していくにあたり、将来を見据えると結果として行き詰まってしまうことも考えられますが、団体としての計画をお聞かせください。</p>
【団体】	<p>立ち上げたばかりの団体ですので、知名度の低い事業に対して、いかほどなら参加費を払えるのかという点を考慮しました。</p> <p>参加のハードルを低くしたいという思いの中で、参加費を無料にするというのは参加する側の責任がなくなってしまうと思い、100円に設定しました。</p> <p>今後活動を進めていくにあたり、材料費等は参加者負担をしていただいたり、お子さんたちに楽しいと思っていただけるような講座を計画し、内容と費用が見合ったものにしていきたいと考えています。</p>
<p><プレゼンテーション審査 終了></p>	

<p>No. 3 えびな元気ラボ</p> <p><input type="checkbox"/> 区分 入門編（申込額：100,000円）</p> <p><input type="checkbox"/> 事業名称 おやこでいっしょに 音楽×ヨガ×こども食堂</p> <p><input type="checkbox"/> 事業内容 親子と地域のふれあい交流</p>	
【団体】	<p><発表団体から審査申込事業についての説明></p>

【副委員長】	<p>ありがとうございました。</p> <p>団体に対して質問等ありましたら発言をお願いします。</p>
【委員】	<p>「音楽」と「ヨガ」と「こども食堂」に関連するものはあるのでしょうか。</p>
【団体】	<p>音楽・ヨガについては、普段は各々で活動を行っており、地域に貢献する活動をしたいと考え、掛け合わせた活動ができないかと思い、始めたものです。</p> <p>こども食堂については、団体の考えとして、不登校やうつ病には食が関係していると思っています。</p> <p>心と体が元気になってほしいという思いのもと、こども食堂と掛け合わせた活動を実施することができれば、地元の食材を使用した食事を子どもに提供することができると思い、活動を始めることにいたしました。</p>
【委員】	<p>具体的に、音楽、ヨガ、食事以外に重要な要素はありますか。また、3つの活動が交わり新しく実施すること等ありますか。</p>
【団体】	<p>音楽については、ワークショップ等の中で参加者と一緒に音楽を作り、聞くだけでない考える力を養っていきたいと思います。</p> <p>また、ヨガについては、ハンドマッサージが様々な面で効果的であり、親子の絆が噛み合うこともあると考えています。</p>
【委員】	<p>参加者数について、各回30名とされていますが、子どもたちの対象年齢について教えてください。</p>
【団体】	<p>対象等は特にはありません。</p> <p>親子参加としておりますので、中学生までの年齢層が多いのかなと思っています。※1人参加も可。</p>
【委員】	<p>親子コンサートは、集まった参加者の年齢を考えて実施するのでしょうか。</p>
【団体】	<p>事業の中では、食育に関する音楽やクイズを実施する予定です。</p> <p>参加者の年齢に合わせて、幅広い方にお楽しみいただけるように内容を積み合わせたいと思っています。</p>
【委員】	<p>今回、補助金申請額の約80%を「謝礼」が占めていますが、ご自身の専門分野である部分に対して、あえて外部講師を選択された理由をお聞かせください。</p>
【団体】	<p>補助金申請事業とは異なりますが、6月にイベントを実施する予定です。</p>

	<p>そういった経験を活かし、今回の申請事業でも自分たちだけで実施できることも考えています。</p>
【委員】	<p>今回の活動がどういう形で親子食堂の認知に繋がるのかお聞かせください。</p>
【団体】	<p>親子食堂自体が社家にごさいますので、その近辺に根付いた活動を行っていただければと思っております。</p>
<p><プレゼンテーション審査 終了></p>	
<p>No. 4 特定非営利活動法人ワーカーズコレクティブ ポケット</p>	
<p><input type="checkbox"/> 区分 入門編（申込額：100,000円）</p>	
<p><input type="checkbox"/> 事業名称 親子のひろば ベビーポケット</p>	
<p><input type="checkbox"/> 事業内容 食育講座、情報交換会</p>	
【団体】	<p style="text-align: center;"><発表団体から審査申込事業についての説明></p>
【副委員長】	<p>ありがとうございました。</p> <p>団体に対して質問等ありましたら発言をお願いします。</p>
【委員】	<p>今回の申請内容ですと、補助金申請額の大部分を講師謝礼が占めているかと思えます。</p> <p>講師とは、実際にどのような方を予定されていますか。</p>
【団体】	<p>現時点でお声がけしているのは、フードコーディネーターの方やピアノの講師、英語教室の先生になります。</p>
【委員】	<p>資料には講師が1名となっておりますが、3名いる認識でよろしいでしょうか。</p>
【団体】	<p>仰るとおりです。</p> <p>1回につき1名を配置する予定で計画をしております。</p>
【委員】	<p>当補助金は、公益性のある事業であることが求められていますので、参加人数が多い場合でもリピーターが多いようでは、特定の方たちに対する事業であると判断されてしまうことが懸念されます。</p> <p>この点についてのお考えをお聞かせください。</p>
【団体】	<p>現在の活動場所は、多くが生活クラブステーションであり、年に1度だけ広い会場を使用できるビナレッジをにて活動していますが、補助金が交付された場合には、ビナレッジでの活動回数を増やし、活動内容を広めていくことを考えております。</p>
【委員】	<p>会場のキャパシティーを課題として捉えられているように感じました。</p>

	貴団体として、支援が少ないと思われる地域の方の認知度を上げるためには、会場の広さと通いやすさ等のアクセス面のどちらに課題があるとお考えでしょうか。
【団体】	<p>アクセス面であると考えています。</p> <p>広い会場の使用も考えましたが、現在活動する中で、参加者の中には少人数で実施したいという方も一定数おりますので、認知度を上げるために広い会場で大きなイベントを実施し、他には、現在の活動場所のようところで回数を増やして実施していきたく思っています。</p> <p>いずれは週1回程度のペースで実施することが良いのではないかと考えています。</p>
＜プレゼンテーション審査 終了＞	

No. 5 海老名薬膳養生研究会	
<input type="checkbox"/> 区分	入門編（申込額：100,000円）
<input type="checkbox"/> 事業名称	海老名薬膳養生研究会
<input type="checkbox"/> 事業内容	薬膳の理解を広める講演会、中医薬膳学の講義、調理実習
【団体】	＜発表団体から審査申込事業についての説明＞
【副委員長】	<p>ありがとうございました。</p> <p>団体に対して質問等ありましたら発言をお願いします。</p>
【委員】	横浜で30年間活動を続けられてきたということですが、長きに渡り続けることができた理由等を教えてください。
【団体】	<p>活動のきっかけは、栄養士の集まりでした。</p> <p>平成元年に発足し、勉強を続けていくうちに専門家の先生から授業を受けて、自分たちも指導者になるという流れで30年続いています。</p> <p>中医学の勉強に終わりはなく、興味関心がある限り続けていくものであると思っています。</p>
【委員】	昨年の活動内容をみると、参加者45人いらっしゃると思いますが、リピーターが多いのでしょうか。
【団体】	<p>新規の方もリピーターもいらっしゃいます。</p> <p>薬膳の勉強をする際は、回数を重ねる必要があるため、リピーターが多くなってしまふのは、必然であると思っています。</p>

【委員】	当補助金は、公益性の観点があります。特定の方を対象とする事業については、補助金の交付が難しくなりますが、講演会等の周知方法について教えてください。
【団体】	海老名市広報、タウンニュースや各新聞社を予定しています。
＜プレゼンテーション審査 終了＞	

No. 6 フリースクール SACHIstation	
□区分	充実編（申込額：125,000円）
□事業名称	サチステまつり2025
□事業内容	フリースクールの生徒による文化祭の開催
【団体】	＜発表団体から審査申込事業についての説明＞
【副委員長】	ありがとうございました。 団体に対して質問等ありましたら発言をお願いします。
【委員】	先日、令和6年度補助金交付事業の事業視察を実施させていただきました。 子どもたちが主体的に動いており、とても良い事業であると思いました。 また、事業当日、子どもたちが代表者の方を先生と呼んでいる様子は見受けられませんでした。大人と子どもはどのような関係性で接しているのでしょうか。
【団体】	スクールを作り上げていく一員として、上下関係にならないように、対等な関係を築き、接しております。
【委員】	地域の方たちと事業を作り上げていくことも良いと思います。今後、ビナレッジ等の広い会場で実施することができれば、さらに公益性部分が高まるかと思えます。
【団体】	団体としてできることを検討して参ります。 また、海老名市不登校支援団体連絡協議会と連携し、不登校や新しい学びを望む子どもたちが行う活動を知っていただく機会を創れると良いと思っています。
【委員】	私も事業視察に参加いたしました。 近所の方が積極的に参加されていたことが印象的でした。 文化祭に参加した子どもたちから、具体的な意見等があれば教えてください。

【団体】	<p>子どもたちの中には、イベントに参加したくない等のこだわりや特性があります。</p> <p>個々に合わせた活動内容で実施しておりますので、全体としてはすごく楽しかったという意見が多かったです。</p>
【委員】	<p>協賛企業や寄付金を募る予定はありますか。</p>
【団体】	<p>団体として、協賛や寄付金を頂けるようなシステム作りをしようと思っています。</p> <p>そういった意味でも、地域の方との繋がり、関係性を構築していくことは大切だと思っています。</p> <p>他にも、今回の申請は、昨年度と比較し補助金の申請額を下げています。事業自体が昨年度よりも少ない金額で実施できるということもありますが、予算を増額したいと思ったときに、自分たちの力で寄付を募り、上乘せしていきたいという意図があります。</p>
【委員】	<p>地域のフリースクールには通いたくないお子さんが市を超えてスクールに通うこともあると聞いたことがあります。</p> <p>そういった面もある中で、フリースクール同士の横のつながりはあるのでしょうか。</p>
【団体】	<p>横のつながりはあります。</p> <p>また、フリースクールをこれから立ち上げたいというお話も聞きますが、場所と費用面が課題としてあります。</p> <p>団体としても、当補助金や様々なノウハウをお伝えしていきたいと考えています。</p>
<p><プレゼンテーション審査 終了></p>	

No. 7 まなピタネット

- 区分 自立編（申込額：300,000円）
- 事業名称 令和7年度 学びのビュッフェ
- 事業内容 不登校、発達障害当事者及びその保護者向けの支援者・団体を紹介するイベントの開催。

【団体】	<p style="text-align: center;"><発表団体から審査申込事業についての説明></p>
【副委員長】	<p>ありがとうございました。</p> <p>団体に対して質問等ありましたら発言をお願いします。</p>
【委員】	<p>今までの経験や経過を踏まえて、今回、新たに取り組む点や工夫した点について教えてください。</p>

【団体】	<p>来場者アンケートの中に、高校進学に関する情報が欲しいという声がありましたので、昨年度はお試しでブースを設け、実施しました。</p> <p>結果として、大変反響がありましたので、情報やパンフレットを充実させたいと思っています。</p> <p>その他、相談の受け入れ体制や人員配置を見直していきたいと考えております。</p>
【委員】	<p>保護者の方同士のコミュニティを形成できる場を設けているのでしょうか。</p>
【団体】	<p>まなピタネットの加盟団体の中に親の会という団体があり、保護者の繋がりを作る活動をしています。</p> <p>また、前回実施した際、メイン会場とは別の部屋で保護者の悩みを気軽に共有し合える場を作りました。</p>
【委員】	<p>開催報告書を充実させるという目標を掲げられていますが、具体的に、充実させたものの活用方法について教えてください。</p>
【団体】	<p>本イベントを市民の皆様にご覧いただくために開催報告書を充実させたいと思っております。</p> <p>不登校に関する情報は、入手することが困難であるイメージがあるため、写真（事業の様子を撮影した）を掲載した開催報告書を皆様に見ていただき、当事者になったときに本イベントに参加することで、情報を得ることができるとご覧いただきたく思っています。</p> <p>また、団体として、企業や他団体と連携ができればと考えています。イベントの存在を知っていただき、不登校に関する様々な思いとイベント実施の背景も理解していただけるような報告書を作りたいと思います。</p>
<p><プレゼンテーション審査 終了></p>	

<p>No. 8 えびなメサイアの会</p>	
<p><input type="checkbox"/> 区分</p> <p><input type="checkbox"/> 事業名称</p> <p><input type="checkbox"/> 事業内容</p>	<p>充実編（申込額：300,000円）</p> <p>えびなメサイアの会</p> <p>メサイア全曲の演奏会。</p>
【団体】	<p><発表団体から審査申込事業についての説明></p>

【副委員長】	ありがとうございました。 団体に対して質問等ありましたら発言をお願いします。
【委員】	参加人数の推移を教えてください。
【団体】	2021年の初回は合唱団50人、2023年は70名でした。
【副委員長】	今回から昼の時間帯にも練習をされるということですが、団体内でリクエスト等があったのでしょうか。
【団体】	夜間練習だと、通えないという意見がある中で、多くの方に参加していただくためには、夜間だけの練習では足りないと思います、追加しました。
【委員】	現在の団員の方の年齢層を教えてください。
【団体】	全体の3分の1は30代後半、3分の2は60代以上になります。
＜プレゼンテーション審査 終了＞	
(3) 交付団体の決定及び交付金額の決定について	
【採点結果】	交付団体 <ul style="list-style-type: none"> ・ひざ小屋 ・子育て支援グループ みなみんな ・えびな元気ラボ ・特定非営利活動法人ワーカーズコレクティブ ポケット ・海老名薬膳養生研究会 ・フリースクール SACHI station ・えびなメサイアの会 ・まなピタネット
海老名市市民参加条例第13条第1項第3号に該当するため、非公開	
【副委員長】	本日の議題は、全て終了いたしましたので、進行を事務局にお返しいたします。

5 閉会	
【事務局】	皆様、長時間にわたり大変お疲れ様でした。 今後の予定について、令和7年3月21日（金）に答申をさせていただきます。その後、各団体に通知を送付いたします。全体を通してご意見やご質問等はございますか。 (意見等なし) これを持ちまして、第4回海老名市市民活動推進委員会を閉会といたします。ありがとうございました。